

ハーバルクリームを作る



【材料】

シアバターはシアの種から採れる油脂成分。酸化しにくく、美容成分を豊富に含む。今回使用した植物オイルには、皮膚軟化作用や保護、保湿効果、抗酸化作用などがある。蜂が巣作りのときに分泌する蜜蝋は、抗菌、抗炎症作用と保湿柔軟性に優れている。

作ったハーバル化粧水 小さじ1分
アロエベラ・ジェル 小さじ1



【用具】

アルミ製以外の広口で浅めの鍋。耐熱ボウルは油分と水分を同時に温めるための小さめの個と、材料すべてが入るくらいのサイズ1個を用意。ミニホイッパーで材料をかき混ぜる。電動のタリーマーやブレンダーを使うと、より手早く均等に混ぜられて、分離しにくい。スプーン。ふきん。ほかに、軽量カップ、軽量スプーン、温度計。

植物性クリセリン 小さじ1分(なくても可)

シアバター 小さじ1

アーモンドオイル 小さじ2

ホホバオイル 小さじ1

蜜蝋(未精製) 小さじ1(3g)

小麦胚芽オイル(ビタミンEオイルでも可) 3滴

マスクローズオイル 3滴



1



3



2



4

【作り方】

① 油分を小さめのボウルにすべて入れて混ぜる。水分も別のボウルに入れる。鍋に適量の湯を沸かし、二つのボウルを入れて湯せんにかける。かき混ぜながら、弱火で温める。

② 蜜蝋とシアバターがとけたら鍋を火から外し、必要ならば油分を大きめのボウルに移す。油分をホイッパーで混ぜながら、水分を最初は数滴ずつ、徐々に少量ずつ加えていく。常に素早くかき混ぜること。

③ 水分をすべて入れたら、冷めてクリーム状になるまでかき混ぜ続ける。

④ 保存容器に移して、そのまま冷ます。

【安全に使うために】

化粧水とクリームはどちらも直接肌につけるものなので、最初に必ずパッチテストを行ないましょう。微量を腕の内側など体の目立たない部位に塗り、半日は様子を見ます。赤みやかゆみを感じたら、使用しないでください。また保存料や添加物不使用による酸化